



増田新田農地管理組合

(埼玉県 春日部市)



組織の概要

春日部市南部に位置する水田地帯です。
多面的支助の活動を通して、農を中心とした地域の絆づくりを体現しています。
更に、各種の活動によりお互いの顔が知れて、スムーズな話し合いの場を持ちやすくなったことから、農地の集積・集約化にも寄与しています。



春日部市

取組面積 10.0ha (田10.0ha)

地域資源保全活動

○農家・非農家の分け隔てなく、地域のみんで保全活動を実施しています。



草刈り作業



水路清掃作業



活動計画の検討

農村環境保全活動

○植栽したアジサイを維持管理する他、曼珠沙華やスイセンの植栽を行っています。
○3カ月に1度のごみ拾いや生き物調査により、生活環境保全を行っています。



アジサイの植栽



アジサイの維持管理



曼珠沙華の植栽

地域住民との交流活動

○防鳥対策で始めたかかし制作は、現在では約50体の「かかしロード」が地域のランドマークになり、メディアへ掲載された他、SNSでも毎年変わるコスチュームを楽しむ投稿があり、注目されています。また、稲わらリース作りも行い、地域住民との交流活動や広報にも寄与しています。

○顔の見える関係づくりが進み、農地中間管理機構との連携も円滑化され、活動組織の取組面積10haのうち、約7haで中間管理が活用されています。



かかしロードと見学者



稲わらリース作り 市民活動センター誌掲載



施設の維持管理活動

○農業用施設の機能診断を行い、藻取りや目地コーキングを実施しています。

○軽微な補修については、直営施工で実施しています。



施設機能診断



水門の藻取り



直営施工による水路補修

取組の成果

- かかしは当初の設置目的である防鳥の他、ごみ削減、広報にも寄与しています。
- コミュニティが強化され、自主防災組織立ち上げなどがスムーズに行われるなど、良好な地域社会の形成に重要な役割を果たしています。
- 農地の集積集約化が進む代表地区の一つになっており、継続して地元農業者と会合を開くことで農地の集約化に取り組んでいます。